

開催実施要項

- 1 大会名** 令和5年度福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会中部ブロック予選会)
- 2 主催** 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
- 3 後援** 福岡市卓球協会
- 4 主管** 福岡県高等学校体育連盟 中部ブロック卓球専門部
- 5 期日** 5月 3日(水) 男子シングルス, 女子ダブルス
5月 4日(木) 女子シングルス, 男子ダブルス
5月 5日(金) 学校対抗 (ベスト8まで)
5月 6日(土) 学校対抗 (準々決勝～決勝、順位決定まで)
- 6 会場** ・福岡市民体育館
〒812-0045 福岡県福岡市博多区東公園 8-2 TEL: 092-641-9135
- 7 競技種目** ①男子学校対抗 ②女子学校対抗
③男子シングルス ④女子シングルス
⑤男子ダブルス ⑥女子ダブルス
- 8 競技規則** 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
(1) アドバイザーの資格は、大会申し込み時にエントリーされた監督または選手1名に限る。
(2) タイムアウトは団体戦、個人戦ともにベスト8以上の試合に適用する。
(3) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
ア 競技用のユニフォームは、(財)日本卓球協会公認マーク(JTTA)の付いたものとする。
イ 学校対抗戦の選手は、ユニフォームの上をそろえる。
ウ サービスのルールを正しく理解させておくこと。

9 競技方法

- (1) 全種目11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
(2) 使用球は(財)日本卓球協会公認のプラスチックボール40mm+ホワイトとする。
(3) 学校対抗の登録選手は4名～8名とする。ただし、外国籍選手は2名以内とする。
(4) 学校対抗戦の試合方法は次の方法【4単1複】で行い、3ゲーム(試合)先取で決する。

順序	1	2	3	4	5
種別	S	S	D	S	S

※3番のD(ダブルス)は、1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。
なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。

- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険等（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) 監督は、ベンチに入るときは専用のワッペンを見えやすいところにつけること。

1.1 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得たものであること。
- (3) (財)日本卓球協会に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は2004年（平成16年）4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後、6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、卓球競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加基準に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）、（2）に定める生徒以外、（3）～（9）の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

1.2 参加制限

- ・学校対抗戦（4名から8名までによる1チーム）
- ・シングルス（県大会推薦選手を除いて16名以内）、ダブルス（8ペア以内）
※今年度より出場者数を変更しています。
- ・外国籍留学生（永住権を有する外国籍選手は除く）は学校対抗戦に2名以内の登録、1試合につき1名が1回のみ（S・Dを問わず）出場できる。

1.3 参加申込

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみ公表することとする。
参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- (2) 申し込みは、郵送とメールの両方を行う。
シングルス入力用、ダブルス入力用、学校対抗戦入力用に選手の氏名等を入力すると自動で印刷用に転記される。転記された印刷用だけを印刷し、校長印を押印し郵送する。
男女ともに参加する学校は、男女別々にファイルを作りメールに添付する。

(ア) 郵送の申込先

〒819-1139 糸島市前原南 2 丁目 21 TEL : 092-322-2604

糸島高等学校 加藤 直大

(イ) メールを送信先

fukuoka.chubu.tabletennis@gmail.com

メール添付はファイルの名前を「2023IH 学校名(男子 or 女子).xls」で送信

(3) 申込期限

令和4年4月20日(木) 必着

個人戦の変更は認めないが、学校対抗戦のメンバーの変更は、監督会議当日まで認める。

14 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

15 表彰 各種目共に第3位までを表彰する。

16 取得制限 県大会出場数 学校対抗 (男女ともに12校)

シングルス (男女ともに32名)

ダブルス (男女ともに16組)

17 その他

(1) 引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。

(2) 監督会議には必ず当該校の卓球部顧問が出席すること。困難な場合は代理でも可能とする。

(3) 会場の美化に努め、ゴミの持ち帰りを徹底にご協力ください。

(4) 会場駐車場には限りがあります。今回は各学校1台分の駐車券と大会役員関係者のみ駐車券を用意します。顧問会議にて配布予定です。

18 問合せ先 中村学園女子高等学校 永石 光論 TEL : 092-831-0985